

第1学年 国語科 年間学習計画と評価

1 教科目標等について

目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を養う。</p> <p>(1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。〔知識及び技能〕</p> <p>(2) 筋道立てて考える力や、豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができる。〔思考力、判断力、表現力等〕</p> <p>(3) 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。〔学びに向かう力、人間性等〕</p>
教科書	国語1（光村図書） 新編新しい書写1・2・3年用（東京書籍）
副教材	基礎の学習（新学社） あかねこ中学漢字スキル（光村教育図書） すらすら基本文法（浜島書店）

2 評価の観点及び方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>以下の事項について、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしている。</p> <p>(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項（漢字、語彙、文等のきまり、表現技法等）</p> <p>(2) 情報の扱い方に関する事項（文章や資料等の関係を理解や整理等）</p> <p>(3) 我が国の言語文化に関する事項（伝統的な言語文化や書写等）</p>	<p>各单元の中で設定されている「話す・聞く」「書く」「読む」といった言語活動を通して、既習の知識や技能等を適切に活用したり、複数の知識や技能等を結び付けたりしながら、学習課題や自分なりの問いに対して、考えたり、判断したり、表現したりしている。</p>	<p>各单元における知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら、最後まで粘り強く学習しようとしている。</p>
<p>・テスト（定期、単元、技能等）</p> <p>※技能テスト：音読、スピーチ、書写作品等</p> <p>・授業の活動や発言</p> <p>・指導に対する成果として完成した物（ノート、レポート、作品等）</p>	<p>・テスト（定期、単元等）</p> <p>・授業の活動や発言</p> <p>・指導に対する成果として完成した物（ノート、レポート、作品等）</p>	<p>・授業の活動や発言</p> <p>・テスト（定期、単元、技能等）</p> <p>・指導に対する成果として完成した物（ノート、レポート、作品等）</p> <p>・振り返り</p>

3 学習についてのアドバイス

学校	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題を捉え、自分なりの疑問を持ち、多面的に見たり考えたりすることで発想を広げ、課題を解決する努力をしましょう。 ・学習の「めあて」を持ち、先生の指示や友達の発言をしっかりと聞き、自分の考えを必ず発表するなど、課題に対して前向きに取り組みましょう。 ・目的や対象を意識して、筋道立てて話すようにし、より良い文章を書くようにしましょう。 ・文章を読む際には、内容や構造等を捉え、自分の考えを深めていくようにしましょう。 ・学習の記録（ノート等）は、工夫してまとめ、自分の考えや気付いたことも書き込みましょう。 ・授業の「めあて」を確認し、「振り返り」活動で、授業の内容を再確認しましょう。 ・チャイムが鳴るまでに授業の準備を整え、着席しておきましょう。 ・良いところを伸ばし、苦手なことにも挑戦することで、自分に自信をもてるようにしましょう。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に入る前には、教科書を繰り返し読み、新しい漢字や分からない言葉を調べましょう。 ・教科書やワークシート等を参考にして、何を学習するのか、自分はどうのように考えるのかを整理しておきましょう。 ・学校で学んだことを、ワーク等で復習し、学びを定着させましょう。 ・興味のある本を中心に、計画的に本を読む等、各自で課題を見つけ、自主学習を進めましょう。 ・宿題や提出物は、期限までに仕上げて提出するなど、忘れ物はしないようにしましょう。

4 主な単元・教材及び目標

※単元等や目標については、主なものを明記しています。

月	主な単元・教材等	主な学習目標
4	朝のリレー 言葉1 音声の仕組みや働き 声を届ける 野原はうたう 書き留める 言葉を調べる	<ul style="list-style-type: none"> ・音声の働きや仕組みについて、理解を深める。 ・音読／発表／ノートの書き方、言葉の調べ方などを理解する。
5	はじまりの風 [聞く] 情報を聞き取り、要点を伝える 話の構成を工夫しよう 漢字1 漢字の組み立てと部首	<ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとの心情の変化を、図を用いて整理する。 ・場面の展開に沿って、登場人物の心情の変化をとらえる。 ・情報の聞き取り方や整理の仕方などを理解する。 ・話の構成や表現を工夫し、聞き手にわかりやすく伝わるスピーチをする。 ・漢字の組み立てを理解し、部首名を覚える。
6	ダイコンは大きな根？ ちょっと立ち止まって 情報整理のレッスン 比較・分類 情報を整理して説明しよう 言葉2 指示する語句と接続する語句	<ul style="list-style-type: none"> ・比較がどんな場面で使われるかを確認する。 ・筆者の主張と事例との関係を整理する。 ・段落の役割に着目して、文章の内容をとらえる。 ・文章の構成に着目し、要旨をとらえる。 ・説得力のある文章について理解する。 ・情報の集め方や活用のしかたを理解する。 ・情報を比較したり分類したりして整理する。 ・指示する語句、接続する語句の働きを理解する。
7	空の詩 三編 詩の創作教室（語彙ブック） 言葉3 さまざまな表現技法 語彙を豊かに 比喩で広がる言葉の世界 書写 字形と配列 文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう 情報収集の達人になろう 読書を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の言葉を読み味わい、語感をみがく。 ・比喩について理解し、言葉についての考えを深める。 ・各段落の役割や文章の内容を正確に捉える。 ・心情を的確に表現する語彙を蓄える。 ・字形を整え、文字の大きさ、配列などに注意して、楷書で書く。 ・言葉の単位について理解する。 ・情報の集め方や活用のしかたを理解する。 ・読書がもつ役割について理解する。
9	大人になれなかった弟たちに…… 星の花が降るころに 項目を立てて書こう [推敲] 読み手の立場に立つ 言葉4 方言と共通語 聞き上手になろう 漢字2 漢字の音訓	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の行動や風景描写を基に、心情を捉える。 ・さまざまな表現技法について理解する。 ・場面や描写の結び付きを、図などを用いて整理する。 ・場面と場面、場面と描写を結び付けて、作品を解釈する。 ・相手や目的に合わせて情報を選び、整理し、伝える。 ・伝えたい事柄が明確に書き表されているか推敲する。 ・地域による言葉の違いを知り、自分たちの言葉について考える。 ・質問のしかたや書き方の工夫を知る。 ・漢字の音読み訓読みについて理解する。
10	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ 思考のレッスン1 意見と根拠 根拠を明確にして書こう 文法への扉2 言葉の関係を考えよう 大阿蘇	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の意見と根拠、文章の構成や展開の効果について考える。 ・原因と結果、意見と根拠などの関係について理解する。 ・根拠について考え、説得力のあるレポートを書く。 ・意見と根拠などの関係を理解し、話し合う。 ・文の組み立てについて理解する。 ・朗読を通して情景を思い浮かべ、言葉の響きやリズムを味わう。
11	古典の世界 音読を楽しむ いろは歌 蓬萊の玉の枝——「竹取物語」から 今に生きる言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の響きやリズムを味わいながら朗読する。 ・仮名遣いに注意しながら音読し、古典のリズムを通してその世界に親しんだり、登場人物の関係や思いに着目して読んだりする。 ・漢文を音読し、リズムや言い回しに親しむ。 ・故事成語について理解し、自分の生活と結び付けて考える。
12	「不便」の価値を見つめ直す 思考のレッスン2 原因と結果 [話し合い（進行）] 進め方について考えよう 話題や展開を捉えて話し合おう 書写 行書の特徴と書法	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を選び、結び付けて要約する。 ・筆者の主張に対して自分の意見をもつ。 ・話題や展開を捉えながら話し合う。 ・行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書く。
1	少年の日の思い出 二十歳になった日	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味に注目し、その語句が選ばれた理由を考える。 ・場面の展開や表現の効果に着目し、登場人物のものの味方について考える。 ・心情を表す語句や表現に着目して読み、語感を磨く。 ・随筆の構成や表現の効果について考える。

2	構成や描写を工夫して書こう 文法への扉3 単語の性質を見つけよう	<ul style="list-style-type: none">・書く内容が明確になるように構成や描写を考えて書く。・単語を性質の違いによって分類できる。・活用しない自立語について理解する。
3	漢字3 漢字の成り立ち ぼくが ここに	<ul style="list-style-type: none">・漢字の成り立ちについて理解する。・その言葉や表現を読み味わい、作者の思いについて考える。